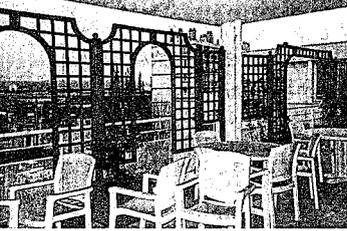


自分らしく生きるために



△入所者の使いやすさを考えた居室のトイレ
▽リビングがあり、明るく開放的な談話室

広々明るい食堂。一角にはカウンター式のフエテリアが (ポール・ドゥ・マルヌ老人ホーム)



いつでも自分らしく生きる

*職員の海外研修リポートから

海外福祉事情リポート

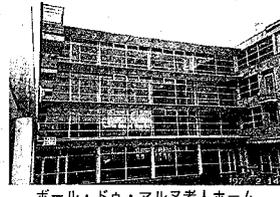
海外の福祉事情② フランスの介護体制

福祉先進国といわれるデンマークとフランスの福祉事情を視察してきた市議員(関田さん) 菅田さん、土田さん)のリポートをお伝えする。二回目は、フランスの福祉施設をご紹介いたします。

充実した介護体制の施設

今回私たちが訪問したのは、パリの中心部から四十分ほど車を走らせた住宅街の一角にあるポール・ドゥ・マルヌ老人ホームです。こゝは、日本でいえば養護老人ホーム(注①)と特別養護老人ホーム(注②)を併せた性格の施設です。

入所者数は百十人で、内訳は痴ほうのある人が三十人(重度五人、軽度二十五人)で、その他は自分で身の回りのことができる人と、車椅子などを使用し、一部介助の必要の人が半分ずつ



ポール・ドゥ・マルヌ老人ホーム

という割合になっています。そして、入所者を支える職員体制は看護婦が十二人、看護助手が三十人いて(それぞれ三交代替制)、医師および理学療法士(注③)は病院から毎日派遣されてきます。また、清掃は外部の業者が委託しているほか、入居者の居室を専門に清掃する人が五人います。事務職員は経営母体を同じくする三つの関係施設で、兼任として効率的な運用を図っています。

とつてもお洒落な入居者たち

施設の内装はガラス面を大きく採った設計のため、採光は申し分なく、明るく色調のフロアリングの床と相まって非常に明るい印象を受けます。そして、もう一つ施設を明るくしているのは、入所者の色とりどりの服装です。ここでは施設が用意した施設着や寝間着を着るのではなく、一人ひとりが普段着を着ています。それは、たとえ車椅子に座ったまま、自分ではほとんど動くことができ

ていて、そうした広い選択肢の中から住民は自分に合ったサードビス(施設入所も含む)を選んでいるのです。人生に対する考え方は人それぞれです。どういった生き方をするかは決定権はあくまでもその人自身にあるはず。そして、その決定を行うに際して選べる選択肢は、やはり多いほうがよいのではないのでしょうか。

隔月で開催、入所者の声を聞くための会

この施設もデンマークの施設と同じく、居室は全て個室で、プライバシーは完全に守られています。

さらに、心理療法士が司会進行を務める「入所者の声を聞くための会」が隔月で開催されていて、入所者は日常生活の不平や不満、問題点を何でも自由に意見を述べる事ができるなど、入所者の人権に対し最大限の配慮がなされています。施設に入所している人であっても、人間は最後まで個人として尊重されながら生活していく権利があり、そのために人権の保護は欠かすことのできない基本的な要件なのです。

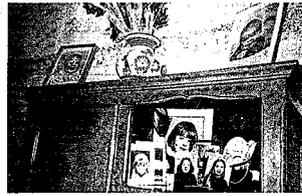
老いを自分らしく生きるために

デンマークもフランスも立派な老人ホームを整備しています。が、それだけが画図の福祉サービスではありません。施設だけでなく、在宅分野においても高水準の福祉サービスが提供され



看護婦は入所者の支えです

ない人でも同じです。さらに、女性では化粧のお洒落はもちろんのこと、お化粧品もアクセサリーを身に付けてパッチリ決めています。ちなみに週に一度化粧品品の訪問販売が行われるほか、施設の中には美容院やエステティックコーナーが設けられています。このように、施設でお洒落をしているお年寄りに最初は少し驚いたのですが、よく考えてみると、人前に出るときには身だしなみに気を使うのはごく当たり前のことですね。このことは施設に入所しているからといって、何ら変わることはないはず。入所している人たちには、確かに体に何らかのハンディがありますが、こゝは病院ではなく生活を営むための場所ですから、普段着で生活するというのはむしろ当然のことなのです。もちろん、そのために費や



家族の写真が所狭しと飾られて

注① 養護老人ホーム：日常生活においてほぼ自立しているが、経済的事情や家庭環境などにより、居室で生活することができない人を居住させ、養護している施設。

注② 特別養護老人ホーム：体が不自由なため、食事や排泄など日常生活全般に常時介護を必要とし、しかも居室で介護を受け、養護している施設。

注③ 理学療法士：医師の指示のもと、身体に障害がある人に対して運動機能の回復を目的としたリハビリテーションを行う人。

お買物、ご用命は市内で

お買物、ご用命は市内で

あなたの安心を企画する
樋口保険企画
 有限会社
 TEL (0250) 22-6774
 営業事務所 新津市北上3丁目12番6号
 ファクシミリ (0250) 24-9110
生命保険 & 損害保険 → 企画設計

このまま健康でいたい。からだが具合がどうも変?
ピタミックス
 スタート
 食生活・病気の正しい知識をピタミックスの日本の権威 安田和人先生(分子栄養学大教授)から、直接指導が受けられます。
 会員申し込み
 長崎県下
 特約店 **デリカ**
 (0250) 24-9936

壁紙・ふすま・しょうじ貼替でリフレッシュしてみませんか!
 建設業県知事許可(般-8)第26247号
 一般技能力士 職業訓練指導員免許
 ふすま1枚2500円より 壁紙1M1300円より
熊木室内装飾
 中沢町 3-3 TEL・FAX 23-3510